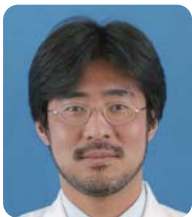




ねんげい だより



神経内科部長就任あいさつ



神経内科部長
福田 弘毅

平成24年7月より清水保孝前部長の後任として神経内科部長に就任いたしました。一言ご挨拶を申し上げます。

私は平成12年に一度当院に赴任させていただきました。当時は急性期から慢性期まで神経疾患のあらゆる病態の患者が同時に入院している状態で、病院

完結型の医療を突き進んでいる状態でした。その中で山陰初の回復期リハビリテーション病棟の運用が開始となり、赴任3年目にはリハビリ科担当医としての職務を経験させていただきました。運営にあたっては当時のスタッフが一丸となって、いかに患者のADLを高めて自宅退院、社会復帰につなげていくかという課題に取り組んでいたことを思い出します。私も退院前自宅訪問なども経験し、脳梗塞の急性期から回復期を一から勉強させていただいた貴重な期間でありました。

しかし、時代は変わり、病院完結型から地域完結型の医療の推進に合わせて当院も回復期リハ病棟の停止と急性期病院としての役割の充実、地域連携の推進へと推移していきました。そのような中で再び平成17年

から当院で勤務させていただき、この地域での急性期基幹病院としての役割を果たすための取り組みをスタッフとして続けてまいりました。

今回、急遽部長を命ぜられることとなり、その重責に戸惑い悩みながら当院の役割と当科のあるべき姿を改めて模索しております。神経内科スタッフ減員のなかでカバーしていくことは大変ですが、当院の病院機能を考えると神経救急診療の維持は地域の役割として不可欠と考えます。t-PA療法をはじめとする脳血管障害の急性期対応の機能は落とすことなく診療レベルの維持向上に努めていきたいと考えております。急性期診療の中で診断能力の向上と最新かつ効果的な治療の取り組みも求められていくものと思われ、スタッフ一同知識と技術の向上に努めていく所存です。急性期からリハ部門と連携をはかり患者の早期回復・社会復帰を目指しつつ、脳卒中地域連携パスの活用など地域との連携を積極的に図っていき効果的な急性期病院としての運用を考えていきたいと考えております。そのためにも地域の先生方のご指導とご協力が何より重要と考えております。

新しいチームとしてまだまだ至らない部分が多いと思っておりますので今後とも各方面からのご指導を何卒よろしくお願い申し上げます。



第9回

松江赤十字病院 地域連携交流会

8月2日ホテル一畑で第9回松江赤十字病院地域連携交流会を開催しました。院外から59名、院内から49名の参加でした。

第一部は「在宅での看取り」をテーマに4名の先生方にご講演いただきました。1題目は松江医師会病診連携委員長、野津立秋先生が「松江医師会の看取りに関するアンケート結果」に

ついてご講演されました。多くの先生方がアンケートにご協力いただき、在宅の看取りへの関心の深さに感銘を受けました。2題目の当院消化器内科副部長、申山義則先生には「病院での看取りについて」と題して、当院がん患者の動向を集計され、末期がんや緩和医療の基本的な考え方を講演いただきました。3題目は島根県眼科医会会長の清水正紀先生が「在宅診療における各科の協力について～眼科在宅医療の現状と他科との連携～」と題し、眼科も他科と連携し、在宅の看取りにかかわっていききたいと大変前向きなご講演をいただきました。最後の4題目は島根県参与、病院事業管理者の中川正久先生に「在宅医療の推進について」ご講演いただきました。高齢化に向かって在宅医療の推進は避けて通れない課題であることと、そのための体制構築には多くの困難な課題のあることをお示しいただきました。4名の先生方には大変なご苦勞をいただき、資料を作成され、意義深い会にさせていただいたことに深謝申し上げます。

第二部は香川副院長の司会で、秦院長、森本医師会長の挨拶をいただき、添田副院長の乾杯でなごやかなうち親睦を深めさせていただきました。新任部長紹介は、曳野肇化学療法科部長と福田弘毅神経内科部長でした。

副院長・医療社会事業部長 中岡 光生



島根町で「地域懇談会」を開催しました

去る8月30日（木）島根町島根公民館で「地域懇談会」を開催しました。今回の「地域懇談会」は秦公平院長の「医療政策と松江赤十字病院の役割」と、影山圭子救急看護認定看護師による「救急車を呼ぶ前に」と題し、島根町の住民の方約75名を対象に行いました。住民の方からは、「松江赤十字病院の現状が良く分かった」「院長先生が来られるとは思っても見なかった。松江赤十字病院を身近に感じた」「かかりつけ医を持つ必要性が分かった」「いざという時にどうすれば良いのかよくわかり大変参考になった」など評価を



いただけました。中には「選定療養費は他の赤十字病院でも共通なのか」「病院に入院するつもりで出かけたが帰された」など率直なご意見を聞くこともでき有意義な時間をもつ事ができました。今回は「島根地区健康まつえ21推進隊健康講座」の一環として開催させていただきました。今後も松江市内各所にて開催していく予定としております。この場を借りて協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

地域医療連携課長 齊藤 文章



研修会等のご案内

外来糖尿病教室

11/7 水 10:00~13:30 本館6階講堂
「合併症を防ぐために-その1-」

- 神経障害のおはなし
- いつの間にか濃い味になっていませんか?
~誰でもできる減塩の工夫~
- ワンポイントアドバイス 足を大切に
- 体験談「これまでを振り返って思うこと」
- 食事会「少しの工夫で減塩メニュー」

糖尿病・内分泌内科 副部長 垣羽 寿 昭
 管理栄養士(糖尿病療養指導士) 長谷 教代
 病棟看護師(糖尿病療養指導士)
 すこやか会会員 竹内 健

12/5 水 10:00~14:00 山陰中央新報ビル5F 料理教室
「調理実習」

- 目からウロコのヘルシーおせち
~ぜひあなたも挑戦しましょう~

管理栄養士(糖尿病療養指導士) 安原みずほ

健康医学講座

11/21 水 14:00~15:30 本館6階会議室1・2
「多様化するうつ病~その診断と治療について~」

精神神経科 部長 室津和男

12/6 木 14:00~15:30 本館6階会議室1・2
「脳ドックと認知症」

副院長 中岡光生

第6回地域医療従事者スキルアップセミナー

11/17 土 14:50~18:15 本館6階講堂
「高齢化社会における循環器診療」

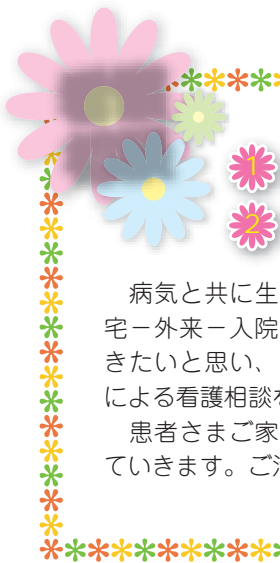
- 高齢者慢性心不全の管理について~みんなでなしましょう~
- 高齢化社会における循環器系薬剤使用の注意点
- ペースメーカー患者の新しい管理(ホームモニタリングシステム)
- 心臓リハビリテーション

循環器内科 医師 杉原志伸
 循環器内科 部長 城田欣也
 臨床工学課 係長 福田勇司
 第一リハビリテーション課 主任 福山直樹

漢方医学研修会

11/30 金 18:00~20:00 本館6階講堂
「急性期治療に役立つ漢方薬」

静仁会静内病院 院長 井齋 偉 矢 先生



病気と共に生活される患者様・ご家族様に、在宅-外来-入院と切れ目のない看護を提供していきたいと思ひ、領域に関する専門性の高い看護師による看護相談を開設いたしました。
 患者さまご家族様の「より良い生活」を支援していきます。ご活用ください。

- 当院ならびに当院外の病院で加療中又は加療歴があり看護師によるケア・相談をご希望の患者さま・ご家族さま。
- がん・緩和ケア、スキンケアは医療・介護職の皆さまのご相談にも応じています。
- 相談は無料です。一部費用の発生する部分がありますが、保険診療の対象です。
- 主な内容、利用方法は当院ホームページをご覧ください。

松江赤十字病院 地域医療連携課

〒690-8506 松江市母衣町200番地
TEL 0852-32-7813 FAX 0852-27-9261

